

外国人留学生の
インターンシップ受け入れ

マニュアル



会社の魅力を伝える
きっかけづくりのために

目次

01

はじめに

インターンシップ導入の意義	1
福岡県における外国人留学生や外国人の雇用状況	2

02

導入ステップ

インターンシップ実施までの流れ	3
インターンシップ導入の目的と型の設定	4-5
◆ 目的の決定	
◆ 目的に沿った「型」の選択	
◆ 参考情報 就職活動における外国人留学生のニーズ	
内容の決定と受け入れ準備	6-7
◆ 内容の決定	
◆ 受け入れ準備	

03

プログラム事例

プログラム事例 1 オープン・カンパニー	8
事例紹介 LINEヤフー株式会社 様	9
プログラム事例 2 インターンシップ	10
事例紹介 Local Design 株式会社 様	11-12

04

受け入れ時にできる配慮・工夫

外国人留学生を受け入れる際の配慮	13
◆ コミュニケーション面の工夫	
◆ 背景の理解	

05

参考情報

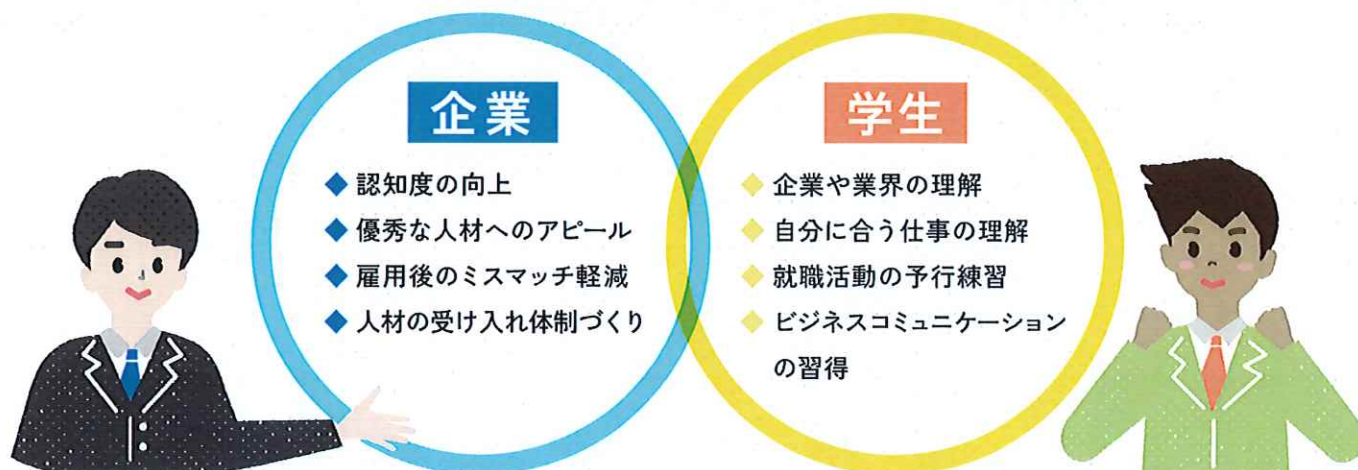
相談できる窓口	14
参考文献	

インターンシップ導入の意義

人口構造や市場が大きく変化する昨今において、
多様な価値観を持つ人材のアイデアや視点の重要性が高まっています。
企業が個性豊かな人材と出会うために、
様々なバックグラウンドを持つ外国人留学生の雇用は有効な手段といえます。

近年、就職の前段階としてインターンシップ(就業体験)に参加することが一般的な流れとなっています。
日本人学生においては、89.5%がインターンシップに参加し、過去最多の割合となっています。⁽¹⁾
外国人留学生においても、約50%がインターンシップに参加しており、
彼らにとって日本企業を知る大切な機会になっています。⁽²⁾

企業と学生の両者に 大きなメリットがあるインターンシップ



一方で、日本人学生に比べると、まだまだ外国人留学生がインターンシップに参加できる企業が限られています。
このような現状の中で、外国人留学生に対してインターンシップをPRすることは、
企業を知ってもらう大きなチャンスでもあります。

本マニュアルは、企業のみなさまが安心して外国人留学生を受け入れるために、
インターンシップの導入方法や、受け入れ時の不安の解消を目的として作成しました。

※文中の(数字)は、P14の参考文献の案内です。

福岡県における 外国人留学生や外国人の雇用状況

令和5年5月時点で、福岡県内には約17,000人の外国人留学生が在籍しています。⁽³⁾

令和4年度には、1,289人の外国人留学生が福岡県内で就職しました。⁽⁴⁾

アルバイトや技能実習を含めた福岡県内の外国人全体の雇用状況を見ると、
11,349の事業所で約65,000人の外国人が雇用されており、年々増加傾向にあります。⁽⁵⁾

福岡県内の
外国人留学生

約 17,000 人



福岡県内で就職した
外国人留学生

1,289 人



福岡県内の
外国人全体の雇用状況



事業所

11,349

外国人雇用人数

約 65,000 人



Q

インターンシップ受け入れのためには
何から始めればいいのか？

A

2ステップで受け入れ準備完了！

インターンシップ実施までの流れ

STEP

1

目的と型の設定

目的の決定

目的に沿った
「型」の選択

STEP

2

内容の決定と受け入れ準備

内容の決定



受け入れ準備

STEP

1

インターンシップ導入の目的と型の設定

POINT

インターンシップ導入の目的を明確にすることで、インターンシップの型やプログラム設定が可能になります。

目的の決定



目的に沿った
「型」の選択

◆ 目的の決定

代表的な導入目的

- ◆ 採用におけるミスマッチの解消
- ◆ 幅広い人材へのアプローチ・企業の認知の拡大
- ◆ 既存社員の育成と受け入れ体制の整備 など

◆ 目的に沿った「型」の選択

産学官の合意のもと、2025年卒業以降のインターンシップについて新たに定義され、一定の条件を満たした場合は、インターンシップを通じて得られた学生情報を採用活動に活用できるようになりました。⁽⁶⁾
新しい定義のインターンシップには4つの型があり、それぞれ目的や内容に特徴があります。

学生のキャリア形成支援活動（4類型）特徴

	オープンカンパニー	キャリア教育	汎用的能力・専門活用型 インターンシップ	高度専門型 インターンシップ
目的	企業や業界に関する 情報提供・PR	働くことへの理解を 深めるための教育	就業体験を通じて、 学生にとっては自らの能力の 見極め、企業にとっては、 学生の評価材料の取得	就業体験を通じて、 学生にとっては実践力の向上、 企業にとっては、 学生の評価材料の取得
期間	超短期（単日）	授業・プログラムに よって異なる	汎用的能力活用型：短期（5日間以上） 専門活用型：長期（2週間以上）	長期（2ヶ月以上）
採用活動への 活用	不可	不可	採用活動開始以降に限り 可	採用活動開始以降に限り 可

参考情報

就職活動における
外国人留学生のニーズ⁽⁷⁾

needs

1

アルバイトとは異なる
日本企業の就業体験を通じて
日本の企業を知りたい



needs

2

日本の
就職方法を知る機会や
言語面のサポートがほしい



needs

3

外国人留学生の応募を
歓迎しているか
明示してほしい



needs

4

外国人留学生向けの
就職情報を
充実させてほしい



インターンシップの
より詳しい内容については
こちらをご参照ください

文部科学省・厚生労働省・経済産業省

◆ インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方
<https://www.mhlw.go.jp/content/11800000/000949684.pdf>

◆ 概要

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/20230920-app_ope02-1.pdf

STEP

2

内容の決定と受け入れ準備

POINT

インターンシップの目的と型を設定したら、具体的な内容を決めます。



内容の決定



受け入れ準備



◆ 内容の決定

決める項目	POINT
担当者	1～2名程度の担当者をおくことが多いです。職場見学や就業体験を行う場合には、受け入れる部署の担当者も決めておくとい良いでしょう。
実施時期と期間	夏期休暇や冬季休暇の間に開催されることが多いです。 学校の学事日程（試験期間・行事）を参考にするとよいでしょう。
開催場所	学校や駅からのアクセスが良いほど学生が集まりやすいです。アクセスが悪い場所は、駅までの送迎や交通費の支給を検討しましょう。
時間	外国人留学生を有償で雇用する場合は、就業時間は週に28時間までと厳密に定められています。長期休暇の期間のみ、1日8時間・週40時間まで働くことができます。 ⁽⁸⁾
給与	外国人留学生を有償で雇用する場合は、雇用する学生が「資格外活動許可」を取得しているかどうかの確認、およびハローワークへの「外国人雇用状況届出書」の提出が義務付けられています。 ⁽⁹⁾⁽¹⁰⁾ 資格外活動の許可を受けずに有償で従事した場合は、不法就労となりますのでご注意ください。報酬を伴わないインターンシップを行うにあたっては、資格外活動許可を受ける必要はありません。

決める項目	POINT
募集方法	学校との連携や就職情報サイトへの掲載などがあります。
保険の加入	学校を経由しないインターンシップでは、体験内容によっては保険の加入をおすすめします。学校を経由するインターンシップの場合、学生が学生教育研究災害傷害保険（学研災）、学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）に加入している場合があります。あらかじめ学校に確認をしておくといでしょう。
プログラム	③で具体的なプログラムの事例を紹介します。

◆ 受け入れ準備

決める項目	POINT
社内での情報共有 / 研修	関係する部署や社員・職員に、インターンシップの目的やスケジュール、外国人留学生とのコミュニケーション面の工夫、注意点などを事前に伝えておきましょう。 
開催場所の確保	外国人留学生へ開催場所を伝える際、住所に難しい漢字が含まれる場合には、ふりがなや英語を併記しましょう。また、地図や建物の写真を活用するとより伝わります。
連絡手段	外国人留学生の連絡先は、電話番号・メールアドレス・メッセージアプリなど、複数の連絡先を確認しておくことをおすすめします。 

プログラム事例 1

オープン・カンパニー

就業体験を必須とせず、業界等の情報提供や教育を目的とした取組です。学生が企業を知る機会として広く普及しています。

このような
企業にオススメ！

- ◆ 初めて外国人留学生を受け入れたい
- ◆ 採用活動において、多くの外国人留学生に対し、認知拡大を図りたい

＋ メリット

- ◆ 単日の開催が可能
- ◆ 開催コストが低い
- ◆ 社員・職員の協力が得やすい
- ◆ 複数都市開催や複数回開催など、柔軟な対応ができる

－ デメリット

- ◆ 企業の魅力を伝えきれないことが多い
- ◆ 学生の情報を採用活動へ活用できない
- ◆ 就業体験を希望する学生に対してはアプローチが難しい

program

内容

下記の内容のうち、単体または複数の内容を組み合わせて実施します。

例	企業説明会	社員・職員から、講義形式で企業の説明を行います。
	社員座談会	学生が社員・職員に直接質問できる場や、特定のテーマについて話し合う場を設けます。
	パネルディスカッション	トークテーマを設定し、学生の前で複数の社員・職員が意見交換を行います。
	職場見学	職場に行き、設備や部署などの職場案内を行います。
	グループワーク ／プレゼンテーション	事業に関連するテーマについて、グループでディスカッションや、プレゼンテーションを行います。



オープン・カンパニー 事例紹介

LINE ヤフー 株式会社様

業種 IT LINE(株)とヤフー(株)などが再編され誕生した、日本最大級のテックカンパニー

福岡の拠点に在籍するメンバーの半数以上が英語話者というグローバルな環境を活かした、全編英語で行うオープン・カンパニー

概要

○実施時期	 随時
○開催場所	 自社オフィス
○プログラム	 2~3 時間
○受け入れ人数	 1 回あたり 30~40 名程度
○給与	 無償
○募集方法	 エンジニア向けコミュニティWEBサイト
○担当スタッフ	 2 名



プログラム内容

- オープニング
- 企業紹介
- 先輩社員の仕事紹介
- オフィスツアー
- 社員との座談会
- クロージング

実施上の工夫

- ◆ 留学生から直接エンジニアに質問する Q&A の時間を設け、インタラクティブなコミュニケーションの場を用意

実施上の工夫

- ◆ 各ポジションごとに英語話者を割り当てることで、留学生が聞きたい情報を聞ける体制をつくる



オープンカンパニーを
導入して
良かったこと

コミュニケーション面の
工夫

担当者様

- ◆ 留学生に対して日本の就職に関する情報が届かない、届けられていないという大きな課題がありますが、福岡で留学生向けにイベントを開催することで機会提供が行えました。
- ◆ 留学生コミュニティは狭いため、情報が届くのが早いという実感をしています。
- ◆ 社内の英語話者に対しても、日本人だけでなく英語話者の採用・雇用機会があるというアピールにも繋がるため、社員のモチベーションアップに活用できています。
- ◆ やさしい英語、やさしい日本語、やさしいコミュニケーションをテーマに、相手が非ネイティブであることを前提とした言語コミュニケーションを意識することで受け手にとって安心感を提供できるように心がけています。
- ◆ あらゆるバックグラウンドを持った方がいる前提でイベントを企画しています。例えば、ムスリムの方を受け入れる際には会議室をお祈り部屋として用意すること、食事面でもハラルフードを用意することで宗教上必要なこともケアできる体制を整えています。

参考ページ

<https://www.lycorp.co.jp/en/recruit/landingpage/work-in-japan/>

プログラム事例 2

インターンシップ

インターンシップでは、必須要件を満たした場合、採用活動開始後に限り、学生の情報を採用に活用することができます。

このような
企業にオススメ！

- ◆ すでにインターンシップを実施したことがある
- ◆ 企業の魅力を伝えることで、優秀な人材にアプローチしたい
- ◆ 組織に合う人材を見極めたい

+ メリット

- ◆ 学生の見極めとアピールの双方が可能
- ◆ 学生の情報について、採用に活用できる（採用活動開始以降）
- ◆ 採用後のミスマッチが起こりにくい

- デメリット

- ◆ 開催コストがオープンカンパニーに比べ高い
- ◆ 複数回の開催や、各都市での開催が難しい

program

内容

下記の内容のうち、単体または複数の内容を組み合わせて実施します。

例	オリエンテーション	スケジュールや、ルールについて説明します。
	企業説明 / 職場見学	社員・職員より、講義形式で企業の説明や職場案内を行います。
	グループワーク / プレゼンテーション	事業に関連するテーマについて、グループでディスカッションや、プレゼンテーションを行います。
	擬似体験	業務を擬似的に体験します。「営業体験」「マーケティング体験」「バイヤー体験」「設計・プログラミング体験」などです。
	就業体験	職場や店舗などにおいて、一部の業務を実際に体験します。
	フィードバック / 評価	社員・職員より、学生の発表や行動に対して、アドバイスや評価を行います。



インターンシップ事例紹介

Local Design 株式会社様

業種 不動産/宿泊/Eコマース

特有のニーズや課題に応じて、独自の発想から新たなソリューションを提供

業界・職種理解から会社の価値観の共有まで、バランスよく取り入れたインターンシップ

概要

- 実施時期 ホテルの繁忙期等を考慮して実施
- 開催場所 自社会議室、運営施設
- プログラム 8時間×5日間
- 受け入れ人数 1回あたり5名程度
- 給与 無償
- 募集方法 学校との連携、就職サイト
- 担当スタッフ 2名



プログラム内容

Day 1 業界理解と職場見学

内容	◆ 会社概要やホテル業界の基礎知識を学ぶ研修 ◆ ホテル内のフロント、客室など主要な設備の見学
プログラムの意図	業界理解 職種理解 企業理解 業界の全体像や会社のビジョンを理解するとともに、具体的な業務内容をイメージする

Day 2 チェックイン業務体験

内容	◆ ホテル運営に不可欠なシステムの概要と基本操作の研修 ◆ チェックイン業務をロールプレイングで体験
プログラムの意図	職種理解 企業理解 業務効率化の重要性と求められる接客の水準を知る

Day 3 在庫管理と客室清掃体験

内容	◆ バックヤードにおける在庫管理業務を見学 ◆ 客室清掃業務と清掃チェック業務の体験
プログラムの意図	職種理解 企業理解 ゲストには見えない業務の質が顧客満足に直結することを知り、細部への目配り・気配りの重要性を学ぶ

Day4 災害対応訓練体験とワークショップ（前半）

内容	◆ 災害時の初動対応や避難誘導などの訓練を体験 ◆ 宿泊プランを企画するワークショップの実施（前半）
プログラムの意図	業界理解 職種理解 企業理解 災害時にはインフラとしての役割を果たすホテルの社会的な役割を理解することや、顧客の安全確保のため迅速な判断力と行動力が求められることを学ぶ ワークショップでは、企画力とチームワークを育む

Day5 ワorkshop（後半）

内容	◆ 宿泊プランを企画するワークショップの実施（後半） ◆ チーム毎にプレゼンテーション
プログラムの意図	職種理解 企業理解 競合との差別化・マーケティングの基本を理解することやプレゼンテーションを通じて、ホテル運営における企画力・表現力の重要性を知る

GOAL



担当者様

インターンシップを
導入して
良かったこと

コミュニケーション面の
工夫

- ◆ 長期間関わりを持つことで学生が希望するキャリアや在留資格を理解することができ、

採用後のミスマッチを防ぐことができました。

- ◆ 国籍だけでなく性別などあらゆる背景に関わらず、人によって接し方を変えないコミュニケーションを心がけています。
- ◆ 外国籍社員のためにふりがなを振った業務マニュアルを用意したこともありますが、現在は社員同士で学び合い課題解決する方法に辿り着きました。

多様な背景をもつ人々が集まり学び合うことで、新しい発想やイノベーションが生まれていると感じています。

外国人留学生を受け入れる際の配慮

◆ コミュニケーション面の工夫

外国人留学生本人に、希望する言語や会話のスピードについて確認し、理解度に応じて「やさしい日本語」を使うことで、コミュニケーションが円滑になります。

	回りくどい言い方を避ける	ひとつの文章を短く
例	 問題があるということになる  問題がある	 トイレに行くには、まず階段を使って1階に降りて、右に曲がったらあります。  トイレは、階段で1階に行きます。右に曲がります。

詳細はこちら

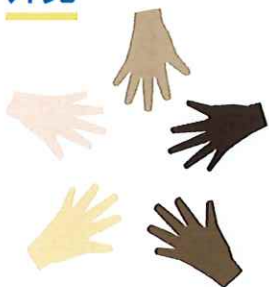
◆ 文化庁 在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン

https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/92484001.html

◆ 背景の理解

外国人留学生のバックグラウンドは多様であり、私たちが無意識に当たり前と感じていることが、当たり前でない場合があります。国籍や宗教・生活習慣のちがいを考慮して、一人ひとりの価値観を確認することが重要です。

外見



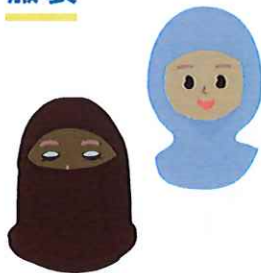
見た目だけで、国籍や言語を断定しないようにしましょう。
外見に関する話題は極力避けましょう。

食べ物



宗教や価値観によって食べられない食材・調味料があります。
お弁当や食事を用意する場合は、事前に確認をしましょう。

服装



宗教によっては、身に着けなければならない服や装飾があります。(ヒジャーブ・長袖など)
本人が大切にしている価値観を尊重しつつ、業務に支障がでない適切な服装を提案しましょう。

お祈り



宗教によっては、決まった時間にお祈りが必要な方もいます。
希望している場合は、お祈りの時間と、お祈りする場所を用意しましょう。

詳細はこちら

◆ 文部科学省 外国人留学生の採用や入社後の活躍に向けたハンドブック

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/mext_00001.html

相談できる窓口

外国人留学生のインターンシップの受け入れや生活について、相談できる窓口です。

FUKUOKA IS OPEN センター	県や国等の外国人材に係る専門機関が連携し、在留外国人の方の就労・労働、住居など生活における困りごとや在留資格等に関する相談を多言語でワンストップにて受け付けます。相談予約は、多言語ポータルサイト「FUKUOKA IS OPEN」でできます。 https://fisop.net/
福岡県留学生サポートセンター	外国人留学生の就職支援（県事業※）に関すること https://www.fissc.net/  ※ 福岡県では、県内の外国人留学生と企業を対象にオープン・カンパニーや合同企業説明会などを実施することにより外国人留学生の就職を支援しています！
福岡出入国在留管理局	在留資格に関すること https://www.moj.go.jp/isa/about/region/fukuoka/index.html
福岡外国人雇用サービスセンター	外国人や留学生とのマッチング、外国人雇用のルール・適切な雇用管理に関すること https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/hw/fuzoku_kikan/gaisen.html

参考文献

- (1) 株式会社マイナビ. “2025年卒大学生インターンシップ・就職活動準備実態調査（中間総括）”. マイナビキャリアリサーチ Lab.2023-10.
<https://career-research.mynavi.jp/wp-content/uploads/2023/10/s-internship-25-1014.pdf>, (参照 2024-09-01).
- (2) 株式会社ディスコ. “2024年卒外国人留学生の就職活動状況に関する調査”. キャリタスリサーチ.2023-08.
https://www.career-tasu.co.jp/wp/wp-content/uploads/2023/08/gaikokujinryugakusei_202308.pdf, (参照 2024-09-01).
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構. “2023（令和5）年度外国人留学生在籍状況調査結果”. STUDY in JAPAN.2024-05.
<https://www.studyin-japan.go.jp/ja/statistics/enrollment/data/2405241100.html>, (参照 2024-09-01).
- (4) 出入国在留管理庁. “令和4年における留学生の日本企業等への就職状況について”. 出入国在留管理庁.2023-12.
<https://www.moj.go.jp/isa/content/001407655.pdf>, (参照 2024-09-01).
- (5) 職業安定部 職業対策課. “福岡労働局における「外国人雇用状況」の届出状況を公表します.”. 厚生労働省福岡労働局.2024-01.
https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/news_topics/houdou/newpage_00006.html, (参照 2024-09-01).
- (6) 文部科学省・厚生労働省・経済産業省. “インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方”. 厚生労働省.2022-06.
<https://www.mhlw.go.jp/content/11800000/000949684.pdf>, (参照 2024-09-01).
- (7) 文部科学省 高等教育局 参事官（国際担当）付留学交流室. “外国人留学生の就職促進について”. 文部科学省.2023-06.
https://www.jasso.go.jp/gakusei/career/event/guidance/_icsFiles/afieldfile/2023/06/06/1mnka_ryuugaku.pdf, (参照 2024-09-01).
- (8) 職業安定部 職業対策課. “外国人雇用に関する Q&A”. 厚生労働省東京労働局.2024-05.
https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/riyousha_mokuteki_menu/jigyounushi/13-01-19-4_test.html, (参照 2024-09-01).
- (9) 出入国在留管理庁. “インターンシップをご希望のみなさまへ”. 法務省.2024-03.
https://www.moj.go.jp/isa/applications/resources/nyuukokukanri07_00109.html, (参照 2024-09-01).
- (10) 厚生労働省. “外国人雇用状況届出 Q&A”. 厚生労働省.2024-05.
<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11650000-Shokugyouanteikyokukenyukiroudoutaisakubu/qanda.pdf>, (参照 2024-09-01).

FOR OUR FUTURE



2024年10月発行

外国人留学生のインターンシップ受け入れマニュアル

問い合わせ先

福岡県企画・地域振興部国際局国際政策課

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3201

